

まちづくりディスカッション in くみやま (住民討議会) 実施報告書



実施日：平成 30 年 8 月 25 日 (土)

午前 10 時～午後 4 時

実施場所：久御山町役場 5階コンベンションホール

久御山町総務部総務課

1 まちづくりディスカッション in くみやま（住民討議会）の概要

(1) 日時・場所

- ・平成30年8月25日(土) 午前10時～午後4時
- ・久御山町役場 5階 コンベンションホール

(2) 討議テーマ

大テーマ くみやまの“イチバン”をみんなでつくろう！

小テーマ① 周りのまちの“イチバン”って何があるのかな？

小テーマ② くみやまの魅力ってなんだろう？

小テーマ③ くみやまの“イチバン”づくり大作戦を企画しよう！

(3) 参加者

①人数＝20名（男性10名、女性10名）

1班：井上彰、岩村朝子、竹田三千代、中西貴史、芳川雄二

2班：青戸映子、大西義弘、木村絵美、阪本哲也、曾束信子

3班：浦川和保、児玉江利美、阪部操、塩川和彦、兵藤正子

4班：内田和加奈、加川昌夫、濱砂陽子、菅原一徳、松木拓也、

(敬称略)

②地域構成：島田 2名、東一口 1名、佐山 6名、佐古 1名

林 1名、市田 3名、下津屋 1名、栄 5名

③年齢構成：10歳代 0名（男0・女0）、20歳代 1名（男0・女1）

30歳代 3名（男1・女2）、40歳代 1名（男1・女0）

50歳代 4名（男2・女2）、60歳代 7名（男3・女4）

70歳代 4名（男3・女1）（平成30年4月1日現在）

(4) 選出方法

住民基本台帳より18歳以上・74歳以下の男女1,000名を抽出し、参加依頼書を送付。参加希望者の中から抽選により参加者を選出。

(5) 討議進行方法

- ①年代・性別のバランスを考慮して5名程度の4班に分ける。班ごとにコーディネータ（久御山町職員）が入る。
- ②町職員が情報提供者になり、町の概要や議題などのテーマに関する説明を受ける。
- ③班ごとに進行役、記録係、発表者を決める。
- ④午前中に小テーマ①の討議結果を発表し、午後に小テーマ②③の討議後、「くみやまの“イチバン“づくり大作戦」を発表。

(6) タイムテーブル

- 10:00 開会（町長あいさつ）
- 10:05 進め方の説明
- 10:20 議題の説明（情報提供）
- 10:35 自己紹介と進行役、記録係、発表者などの協議
- 10:50 テーマ①に対する討論
(11:25頃からテーマ①のまとめ)
- 11:40 テーマ①の発表（1グループ約5分）
- 12:00 昼食・休憩
- 13:00 テーマ②に対する討論
(13:35頃からテーマ②のまとめ)
- 13:50 休憩
- 14:00 テーマ③に対する討論
(14:35頃からテーマ③のまとめ)
- 14:50 休憩
- 15:00 発表についての討論
- 15:20 最終発表（1グループ約10分）
- 16:00 閉会

2 討議結果

1 班 農業や産業など ～五つの提案～

1 班では、五つの提案を考えました。一つ目は「農業」です。久御山町の農産物には、淀大根やほうれんそう、九条ねぎ、いちごなどがありますが、認知度は



町内も町外もまだまだ低いと思います。地元放送局などのメディアを活用したり、農業体験の観光ツアーなどを実施してはどうでしょうか。



二つ目は「産業」です。久御山町には、働くために人が多く入ってくれています。一方で、下道では大渋滞が発生しているので、交通対応をするとより良い工業地域になり、新たな企業の誘致にもつながると考えます。

三つ目は「暮らし」です。久御山町では、福祉・子育てに力をいれておられます。継続してもらい、学力の向上につなげ、まち全体で人を育てていくことが大切だと思います。

四つ目は「施設」です。老人ホームは、山の中や不便なところに立っているケースが多いのですが、久御山町は立地条件を生かして、誘致をしていけば良いのではないのでしょうか。



五つ目は、「新事業」です。公民館をクロスピアくみやまやイオンの周辺に移転し、民間企業の温泉やフットサルなどの施設を設置し、人を集めることのできる



場所として、まちのシンボルスポットにしてはどうでしょうか。役場のバックアップ機能

を持たせ、利便性を高めることも良いのではないのでしょうか。



2班 やさいのくみやまブランドづくり大作戦

～クロスピアくみやまを拠点に～

2班では、周りの町の一番に何があるかを考えたとき、誰もが知っているものが一番になっているという結論に至りました。そこで「くみやまってあれのまち」のあれって何が考えられるかなと考えたとき、久御山町は淀大根の名産



地であることから、土地柄、久

御山町で一番となりうるのは野菜であると考え「やさいのくみやまブランドづくり大作戦」を提案します。



久御山町には、まちの駅「クロスピアくみやま」がありますが、町内外に久御山町の野菜を発信し

ていくのに有効活用できるのではないのでしょうか。地元で採れたくみやまの野菜を地元の人や外から来た人に買ってもらえるようなブランドづくりをしてはどうでしょうか。

新鮮な野菜を食べさせてくれる野菜のレストランを作ってはどうか。そして、何よりもくみやまの名前を冠する野菜を作ることはできないのでしょうか。将来的には、新聞やラジオなどのメディアを活用し、「くみや



まって田舎のまちだけど、おいしい野菜を食べさせてくれる店があるまちだよ」と話題になればと思います。

クロスピアくみやまを発信拠点として、行政にも引っ張ってもらい、民間をまとめていただきたい



いと思います。「くみやまのブランド

を作ろう」という目的をはずすことなく、くみやま全員で久御山のブランドを作ろうとみんなで取り組めば、成功すると思います。



3班 住みやすさ一番大作戦 ～魅力の創造～

3班では、久御山町にどうすれば住んでもらえるのか考えました。昼間と夜間の人口に差があることから、「昼間に久御山町に働きにきている人に対して、



いかに久御山町に移住してもらえるか」と考えました。

久御山町に住んでもらうためには、何か魅力を作らないといけません。企業と連携し、施設などを充実させてはどうでしょうか。例えば、温水プールやジム、大きな公園などを新たに作ってはどうか。また、久御

山町は、京都府内でも福祉関係が充実していると聞きます。そういったことをPRしていくことで「住みやすさ」をアピールしてはどうでしょうか。



そして、今住んでいる人たちが外に向けて発信

することが大切です。「くみやまなんて田舎」という声を聞くことがありますが、田舎という言葉を使わないようにしてはどうでしょうか。久世郡がついているのは久御山町しかなく、田舎



をイメージしてしまうのではないかと考えます。
福祉や学校、公共の建物など、今の久御山町のす
ばらしいところをアピールしていけば、久御山町
をもっと活性化で
きると思います。



4 班 帰ってきたいと思えるまちに ～SNSを活用～



4班では、「近隣の市町村の一番」「自分の出身地の一番」「世界的に考えた一番」などについて議論をしました。また、大きな観光地や企業が周りにあり、久御山町には流れ橋などがあるという話が出てきました。その中で、久御山町を「帰ってきたいと思えるまち」にするため

にはどうすればよいかと話をしました。

そのために、道の駅を作って野菜や特産品のPRや子育てのしやすいまちをPRしてはどうでしょうか。その手段としてインターネットやSNSを積極的に活用してはどうでしょうか。



また、堤防沿い

に憩いのスペースを作ってはどうかという意見もありました。

久御山町に帰るときの楽しみとなるイベントを作れないか考えました。お寺などで、以前あったふるさとフェアのようなイベントを作り上げて行きたいと思います。雙栗神社の八朔祭りなどを大きくすることはできないかと考えます。



八朔祭りに夜店だけでなく、地元の和太鼓や腹話術をしている人にきてもらい、地元住民の「ミニ夏祭り」として開催するイベントも考えてい



ます。年々大きくなってゆき、みんなで一緒に



楽しんでいただければと思います。



3 住民討議会参加者アンケート結果

1 参加された感想をお聞かせください

- | | |
|-------------|----|
| ① 良かった | 18 |
| ② 良くなかった | 0 |
| ③ どちらともいえない | 1 |

2 参加動機についてお聞かせください（複数回答可）

- | | |
|----------------|---|
| ① テーマに関心があったから | 8 |
| ② 無作為抽出で選ばれたから | 8 |
| ③ 町に要望等があったため | 5 |
| ④ その他 | 0 |

3 この住民討議会は住民の声を行政に伝える手段として適していると思いますか

- | | |
|----------|----|
| ① 適している | 19 |
| ② 適していない | 0 |
| ③ 分からない | 0 |

4 一日討議していただきましたが、時間はどのように感じましたか

- | | |
|----------|----|
| ① ちょうど良い | 14 |
| ② 長い | 3 |
| ③ 短い | 2 |

5 会場の雰囲気はどうでしたか

- | | |
|-------------|----|
| ① 良かった | 19 |
| ② 良くなかった | 0 |
| ③ どちらともいえない | 0 |

6 事前配布の資料の量は十分でしたか

- | | |
|----------|----|
| ① 十分であった | 16 |
| ② 多い | 2 |
| ③ 少ない | 0 |
| ④ その他 | 2 |

- ・統計は項目を絞り、全国や他市町村との比較があると良いと思います。
- ・久御山町のマップがもう少し分かりやすいと良かったです。

7 至らない点や改善点がありましたらお聞かせください

- コーディネーターの方の意見も聞きたいなと思いました。
- 昼食やお茶の用意など、気遣いありがとうございました。
- とにかくクロスピアを活性化して欲しいです。
- 皆さん親切にしてくださり、至らない点はありません。
- 特にありませんが、会場が広すぎて班ごとにしかお話できなかったのがちょっと寂しかったです。

8 良かった点、ご感想をお聞かせください

- 初めての参加で緊張しましたが、いろいろな意見が聞けて良かったです！
- 会議の進行に素人もいる中、ルールを敷いていただいてやりやすかったと思います。
- 普段はなかなか住んでいる町の良さを考えたりしませんが、改めてこういった話し合いの場があると、久御山の良さを再認識できて良かったと思いました。
- いろいろなお話ができ、皆さんと知り合えて良かったです。
- 会議の目的をもう少し具体的に示してもらった方が進めやすいと思います。
- 普段聞くことのない久御山の話をとくさん聞かせていただき、島田の人参がなぜなくなったか誰か教えてくれないかと思いました。
- 和やかに話ことができました。
- 知らなかったことがたくさんあることに気づきました。自分が住んでいるまちが良くなるには、知らないと何もできません。このディスカッションを生かして、今後のまちづくりに協力したいです。
- 久御山のこと、いろいろ分かって良かったです。これからの老後も少しは安心かと思います。久御山が一番です。
- いろいろな意見が聞けて良かったです。
- いろいろな人の意見が聞けて非常に良かったです。今後、このような場を設けることはいいことだと思います。
- たいへん参考になりました。
- 久御山のこと少しは知れたと思います。
- 今後も続けて行って欲しいと思います。
- あっという間に終わりました。とても楽しかったです。
- 久御山町について知らないことも多く、充実した1日を過ごさせていただきました。